

第 37 号

発行：平成 29 年 4 月

松浦武四郎記念館友の会

会員数：151 名(平成 29 年 3 月末現在)

(家族会員=15 名、個人会員=136 名)

松浦武四郎記念館友の会



友の会だより

友の会事務局：松阪市小野江町 383

松浦武四郎記念館内

連絡先：電話 0598-56-6847

Fax 0598-56-7328

発行責任者：飯田 秀

新年度の挨拶

会長 飯田 秀

新年度を迎えまして、一言ご挨拶を申し上げます。

「松浦武四郎記念館友の会」設立後、はや 9 年目を迎え会員数も 160 名を越えました。これまでを振り返りますと、武四郎の顕彰が形となって残ったものにエゾヤマザクラの植樹や武四郎歌碑の建立があります。

地元小学校では、過去 5 年間にわたり出前講師をさせていただいた中で、武四郎のお話や武四郎ゆかりの場所の現地案内・説明等をして、子供達に勉強をしてもらったり、外部の方にも武四郎の功績について伝え、情報発信に努めております。

1 月 29 日付けの中日新聞三重版では、県内で精力的に活動している団体として「松浦武四郎記念館友の会」を大きく取り上げていただきました。このことは会員の皆様のご協力・ご支援があつての事と感謝する次第です。

昨年は、武四郎の足跡を訪ねて、紅葉の時期に大台町大杉谷へ会員 27 名で訪問し、武四郎が訪れた場所などを地元の村田区長さんに案内していただき、参加者全員に喜んでいただき、その後大杉谷ではこれを機会に武四郎の看板設置を計画されると聞いております。

友の会としても、6 月に開催される松阪市文化財センターでの「松阪の偉人たち展」に大杉谷と武四郎についてのパネルを展示して、多くの方々に武四郎が明治 19 年に大杉谷を訪れたことについて知っていただき、今後も大杉谷との関わりを深めて皆さんと研修していきたいと思っています。

また、来年度は平成 30 年(2018 年)を迎え武四郎生誕 200 年であり、更に武四郎が明治政府に対して蝦夷地の地名を「北加伊道」にするよう提案して 150 年の大きな節目になり、今年度はその準備期間でもあります。北海道・三重県共に多くの事業がスタートしますので、期待すると共に協力していきたいと考えています。

此れからも、松浦武四郎記念館友の会へのご支援・ご協力をお願いしまして、ご挨拶とさせていただきます。



総会の予定

5 月 14 日(日)の武四郎講座の後(11 時頃から)平成 29 年度総会を開催いたします。多くの会員にご出席いただき、活発な意見交換に期待します。

エゾヤマザクラについて(記念館北側の広場)

毎年 4 月 12 日~20 日頃に見頃を迎えています。

この「エゾヤマザクラ」は平成 20 年に北海道新聞社から贈っていただき、友の会として育ててきました。

多くの方々に、是非ご覧いただくと共に、広めていただきたいと思います。



昨年のエゾヤマザクラの状態

会員交流懇談会の報告

平成 29 年 1 月 8 日の武四郎講座の後で、会員交流懇談会が開催され、沢山の提案・意見が出されました。

主なものは下記の通りです。役員会で検討の上新年度の事業活動に活かしたいと思います。



活発な意見が出ました！

☆松浦武四郎の足跡を訪ねる旅

○今までとても良かった。楽しみにしている。

○武四郎生誕 200 年に北海道ツアーを・・・

○東京方面へ武四郎ツアーを・・・

○西大台へのツアーを是非組んでほしい

・日帰りだと日出ヶ岳と西大台の両方は無理だから西大台と牛石ヶ原などのコースで・・・

○大杉へのツアーも好評だったので続けて欲しい。

・そのためにレンタカーでなく、費用は高くなっても構わないので、プロのバス会社のバスで・・・弁当は手持ちなど

☆ウォーキング

・友の会で企画するのは大変だから、近鉄ウォーキングの際、武四郎記念館はトイレ使用だけでなく、武四郎の PR に貢献すべく記念館でイベントを。例えば嬉野、飯南のお茶やアオサなどの出張販売・・・

・松阪市主催の「松浦武四郎と伊勢街道」コースに参加を・・・

☆市政バスによる研修も続けて欲しい。・・・候補：新健康センターや長谷川邸など

☆歴史探訪ウォーク

・事前に人数把握などを行わずに最寄りの駅で集合して、集まった方だけで散策

・駅に近いところであれば集まりやすいし、駅周辺にも観るところはたくさんある。

・各地にボランティアガイドがあり、それを利用しては

☆親睦と交流

・9 時頃集合し、桜の頃であれば久居自衛隊や中川の堤防でお弁当を食べて、12 時頃に解散とか・・・

・春や秋にもイベントを(友の会中心で)、例えばエゾヤマザクラを観る会・撮影会など

☆武四郎生誕 200 年を PR するため、個人の年賀状に、そのためのパターンを提示

☆松阪市のホームページ

今、広報広聴課で改変中で、その中に「生誕 200 年」の項がある。そこで「松浦武四郎記念館」や「友の会」とリンクして、友の会の会員拡大募集を・・・

☆友の会だより

・たよりの下にホームページアドレスを入れる。・・・会員拡大に役立つ。

・当面はホームページと会誌を併用で、将来はホームページで見ることができる方には、会誌を渡さない。郵送料と手間を省く。

・会誌希望者には講座で手渡し。郵送希望者には前もって費用を徴収。

・将来的には会誌を廃止。

・今後の予定として、若い人の為にも、フェイスブックの作成を・・・

☆武四郎まつり

・友の会が担当の「活動展示」や「書籍販売」のスペースの拡大を・・・

☆他の団体との交流

・大谷嘉兵衛との交流継続を

・氏郷まつりの行列に参加の検討を・・・

「武四郎まつり」が賑やかに開催されました！！

平成 29 年 2 月 26 日(日)に第 22 回武四郎まつりが開催され、好天に恵まれ松阪市内外から約 5,800 名の方が来られました。

開会式の後、記念館前の特設舞台で地元の三雲中学校による吹奏楽の演奏や、小野江小学校の子どもたちによる武四郎学習の発表が行われました。

引き続き、まつりの目玉の一つであるアイヌ古式舞踊は北海道帯広市の「帯広カムイトウウポポ保存会」の方々による踊りが披露されました。

午後には、三雲中学校生徒の踊り、あべ静江さんの司会で「たけちゃん」とのじゃんけん大会、劇団松阪ドラマシティの寸劇、アイヌ古式舞踊(午前と同じ)、しょんがい踊り「松浦武四郎一代記」、があり、最後に恒例の「お菓子まき」がありました。

記念館内では、武四郎の生涯展、帯広カムイトウウポポ保存会と北海道帯広市の紹介、アイヌ体験教室参加者による作品展、武四郎クイズがありました。

その他に、武四郎スタンプラリー、「真覚寺」特別公開、アイヌ文化体験コーナー、物産・飲食コーナーもあり、家族連れでにぎわいました。物産・飲食コーナーでは、北海道から帯広や天塩川流域の市町村からの出展もあり、来場者との交流も行われました。

※「テッシ・オ・ペツ賑わい創出協議会」とは、北海道の天塩川流域の 13 市町村(士別市、名寄市、和寒町、剣淵町、下川町、美深町、音威子府村、中川町、幌加内町、天塩町、中頓別町、豊富町、幌延町)で構成している地元活性化事業を推進している団体です。

友の会としては、記念館入口で友の会活動のパネル展示、記念館内で書籍の販売やまつりの案内など会員の協力により行いました。お手伝いいただいた方に厚く御礼申し上げます。今年は、会員募集についても積極的に行った結果 13 名の新規加入がありました。

また、来年(2018 年=平成 30 年)は、武四郎が明治政府に対して蝦夷地の地名を「北加伊道」と提案して 150 年目になることから、北海道では武四郎をキーパーソンとして盛大な事業が計画されています。更に、武四郎が生まれて 200 年の節目を迎えることから、松阪市を中心に三重県下でも事業が計画され、北海道・三重県との交流の催しも行われる予定です。

いつきのみや梅まつりで、松浦武四郎記念館友の会活動展示実施！！

2 月 25 日に斎宮歴史博物館南側の梅林周辺(通称：ふるさと芝生広場)にて、いつきのみや梅まつりが開催され、約 2800 人の来場者がありました。

メイン会場では開会式の後、業平夢太鼓の演奏、斎王の舞、斎王との記念撮影などが行われました。広場では、恒例の「梅の種飛ばし大会」、紙芝居、バルーンアート、苗木の無料配布、特産品の販売等が行われました。

また、近隣の市町の「ゆるキャラ」(松阪市からは『ちゃちゃも』)が登場したり、五桂池ふるさと



記念館入口で友の会活動展示①



記念館入口で友の会活動展示②



テッシ・オ・ペツの物産販売コーナー

村から「ふれあい動物園」が来て「ひよこ」「カメ」「モルモット」など小さい子供達も大いに楽しみました。友の会としては、テントをお借りして「友の会の活動展示」や、武四郎の業績の紹介を行うと共に、来年(2018年=平成30年)は、武四郎が明治政府に対し蝦夷地の地名を「北加伊道」と提案して150年目になること、武四郎が生まれて200年の節目を迎えることなどの説明を行いました。

※斎宮歴史博物館友の会と当友の会とは交流を深めており、平成25年から「いつきのみや梅まつり」に参加させていただいています。

友の会主催の武四郎講座実施

恒例となりました 株式会社 坂田墨珠堂様による第4回目の講座は、2月12日に代表取締役社長の坂田さと子先生に「先人に学ぶ『伝えると言う心』—文化財修理の現場から」と題してお話をさせていただきました。



講義される坂田先生

【記念館よいのお知らせ】

☆武四郎講座のご案内 ※下記は予定ですので、変更になる場合があります

5月14日(日)10時~11時00分	テーマ：武四郎のルーツ	} 講師はいずれも 山本命主任学芸員
6月11日(日)10時~11時00分	テーマ：未定	
7月9日(日)10時~11時30分	テーマ：武四郎と大杉	

☆企画展示のご案内

- ◆武四郎と文人たち ~5月28日(日)まで
武四郎と文人たちとの交流を紹介
- ◆テーマ：幕末の武四郎 5月30日(火)~7月30日(日)
幕末を生きた武四郎の志士との交流を紹介
- ◆テーマ：武四郎の蝦夷地調査 8月1日(火)~10月1日(日)
幕末の6回に及ぶ蝦夷地調査とアイヌ民族の交流を紹介

【友の会よいのお知らせ】

年会費の納入についてのお願い

新年度が始まりました。平成29年度の年会費(個人会員500円、家族会員1000円)を、役員又は記念館事務局へ5月末までに納入して頂くようお願いいたします。

友の会のホームページについて

松阪市のホームページに友の会の発足の経緯、友の会の取り組みが掲載されています。また、過去の「友の会だより」もカラーで見ることができます。是非ご覧ください。アドレスは、下記の通りです。

<http://www.city.matsusaka.mie.jp/site/takesiro/tomonokai.html>

「松阪の偉人たち」展(松阪偉人顕彰団体協議会主催)について

松浦武四郎記念館友の会としては武四郎の功績、友の会活動の展示をします。

期間：平成29年6月7日(水)~11日(日) 時間：午前9時半~午後4時半

初日のオープニングセレモニーは10時~10時半 ※最終日は午後3時まで

開催場所：松阪市文化財センター 第1~第3ギャラリー